

まなび

■花巻図書館 ☎23-5334

●おはなし会(時間は30分程度)
 ①0～2歳児対象
 【日時】1月16日(金)、午前11時
 ②3～4歳児対象
 【日時】1月10日(土)、午前10時30分
 ③5～6歳児対象
 【日時】1月24日(土)、午前10時40分
 ④小学1・2・3年生対象
 【日時】1月24日(土)、午前10時
 ●こども映画会
 【日時】1月22日(木)、午後3時
 【内容】「越後の昔話あったてんがのお」「貧乏神と福の神」
 ●休日ほっと映画会
 【日時】1月25日(日)、午前10時
 【内容】「ポストマン」

■東和図書館 ☎42-3202

●土曜親子映画会
 【日時】1月10日(土)、午前10時30分～正午
 【内容】「母をたずねて三千里」
 ●なつかしの映画会
 【日時】1月25日(日)、午後2時～2時30分
 【内容】「昭和30年代の日本・家族の生活＝農村のくらし編『おばあちゃんあやまる』」
 ●まちの匠実演会「糸へんのあそびワークショップ」
 盛岡市在住の美術家・橋場あやさんを講師に、石鳥谷で藍染めした毛糸・木綿糸を使って、織物や編み物でオリジナルの小物を作ります。
 【日時】1月10日(土)・11日(日)、午後1時～4時
 ※参加無料。同図書館へ申し込みが必要です
 ●テーマ図書展《節分・バレンタインの本》
 【期間】1月22日(木)～2月14日(土)
 ●ギャラリー展示《阿部正介切り絵展「鬼剣舞」》
 【期間】2月1日(日)～28日(土)

■大迫図書館 ☎48-2244

●おはなしでてこい
 【日時】2月1日(日)、午前11時～正午
 【内容】リクエストによる絵本や紙芝居の読み聞かせ
 ●テーマ図書展《乗り物の本展》
 【期間】1月17日(土)～2月15日(日)

■石鳥谷図書館 ☎45-6882

●土曜わくわくタイム(午後2時から)
 【内容】①1月17日…おはなし会、映画「こども人形劇場3日本編『つるのおんがえし』『かぐやひめ』ほか」②1月24日…おはなし会、映画「10ぴきのかえる1」③1月31日…おはなし会、映画「ダンボ」④2月7日…おはなし会、映画「七つのほし」「まんが日本昔話3『浦島太郎』ほか」
 ●コーナー企画展《実はすごい!! 石鳥谷の匠⑦》
 【期間】1月4日(日)～11日(日)
 ●『氷柱たるし滝』そして冬の雪・氷・つらら展
 【期間】1月4日(日)～3月8日(日)
 ●ギャラリー展《石鳥谷書道会 書作展》
 【期間】1月7日(水)～2月1日(日)
 ※最終日は午後3時まで
 ●県立図書館巡回展示『文学賞受賞図書展』
 【期間】1月23日(金)～2月1日(日)

■冬休み巡回こども映画会

月日	開始時間	会場
12月26日(金)	午後2時	大迫図書館
1月8日(木)	午前10時30分	まなび学園
	午後2時	花巻図書館
1月10日(土)	午後2時	石鳥谷図書館
1月17日(土)	午前10時30分	東和図書館

【内容】「山古志村のマリと三匹の子犬」「うしろのせきのオチアイくん～ドッジボール対決～」
 ※問い合わせは各図書館まで

■図書などの新着情報

●おとなの本棚
 ☆『みんなの少年探偵団』(ポプラ社) ☆『よくわかる家族法』(ミネルヴァ書房) ☆『お掃除したら、いいことあった! 汚い部屋ほど運がよくなる開運掃除術』(リベラル社) ☆『津軽いのちの唄』坂口昌明(ぶねうま舎) ☆『かぎ針で編むノルウェーの森から北欧ニット』(朝日新聞社)
 ●こどもの本棚
 ☆『キリンのひみつ』(新日本出版社) ☆『はりねずみのルーチカ-星のうまれた夜-』(講談社) ☆『しりとりのさんぽ』(小学館) ☆『いとこの森の家』東直子(ポプラ社)
 ●郷土の本棚
 ☆『いつもの味噌汁』田中文字子(杜陵高速印刷出版社) ☆『冬を待つ城』安部龍太郎(新潮社)
 ●新着CD(郷土)
 ☆『限りない愛のかたち』ささき絢子(東和図書館)

■今月のおすすめの本

●おとなの本棚より
 ☆『天空の文学史 太陽・月・星』鈴木健一(三弥井書店)
 天空に描き出される神秘性・心情表現・風景描写に、日本人の心の在り方や季節感・美意識・宗教観を読む。「日の神としてのアマテラス」など20編を収録している。
 ●こどもの本棚より
 ☆『メリーさんのひつじ ほんとうにあったおはなし』(福音館書店)
 弱っていたこひつじを育てたメリー。元気になったこひつじは、メリーにどこまでもついていき…。童話「メリーさんのひつじ」のもとになった物語。



賢治まなび
 まなびのり
 賢治まなび
 第32回

賢治ゆかりの地
 花巻城跡

現在の市役所から花巻小学校にかけての1帯には、かつて花巻城がありました。現在は本丸跡が鳥谷ヶ崎公園として残り、花巻城時鐘や円城寺門、堀などが名残をとどめています。



▲花巻城本丸跡。平成7年に西御門が復元されました
 ▶「銀河鉄道の夜」を連想させるモニュメント

大正3(1914)年、盛岡中学校を卒業した賢治は進学の希望もかなわず、家業の手伝いをしながらうつつとした日々を送っていました。そのころ、生家から近い花巻城跡を訪れて作ったと思われる短歌がいくつかあります。「城址の／＼あれ草に臥てこゝろむなし／＼のこぎりの音風にまじり来」(大正3年4月) また、童話「めくらぶだうと虹」やその改作「マリヴロンと少女」の舞台となったとされる「四つ角山」は、花巻城二の丸の鐘楼跡の通称で、現在の花巻小学校校庭北側にあります。その鐘楼は花巻城時鐘として市役所南側に復元されています。

このほか、賢治の母校でもある花巻小学校の周りには、賢治の童話作品をモチーフとしたモニュメントがあります。若き日の賢治が、度々訪れた作品の舞台とした花巻城跡を散策してみませんか。

【問い合わせ】
 本庁賢治まなびづくり課
 ☎24・2111 内線365

わたしたちの地域づくり
 文化祭を地域づくりに生かす

文化祭に出品するため、各クラブや同好会では、勉強会を開催します。各自治公民館では、女性部を中心とした作品作りのために、市の生涯学習事業を活用して「学級講座」を開き、毎年趣向を凝らした作品を出品します。今後も、文化祭などを通じた生涯学習を推進し、地域づくりの一部として生かしていきたいと考えています。

作品展示の他に、農産物(野菜・加工品・りんご・花)などの販売や、生活研究グループが開設する「食堂」、食生活改善グループが提供する「おやつコーナー」、地域の各家庭から出る不用品を持ち寄る「バザー」などを開催。特に「バザー」は持ち寄ったものが完売となるほど大人気です。文化祭は、多くの来場者を呼ぶ地域の大きなイベントの一つ



▶大勢の人が来場する大人気の「バザー」
 ◀たくさんの作品が出品されます

【問い合わせ】亀ヶ森地区「ミニ」ミニ会議 ☎48・2666(08)